●三年でならったかんじをぜんぶ書けるかたしかめましょう。

かんじ 国語

三年でならったぜんかんじ①

なまえ　組　番

□にかんじを書きましょう。（　）には、かんじとおくりがなで書きましょう。

おぼえたら☑→

□1 自分の□（み）を（　）（まもる）。

□2 □（りょう）親に□□（そうだん）する。

□3 木（こ）の□（は）が（　）（おちる）。

□4 □□（やどや）にとまる。

□5 花を（　）（そだてる）□（かかり）。

□6 □（みどり）色の□（まめ）。

□7 （　）（かるい）石を（　）（なげる）。

□8 □（みずうみ）の（　）（うつくしい）ながめ。

□9 東京□（と）二十三□（く）

□10 金□（こ）を（　）（あける）。

□11 九□（しゅう）に（　）（すむ）。

□12 □（さか）のある道（どう）□（ろ）。

□13 そこが（　）（ふかい）お□（さら）。

□14 □（むかし）の□（どう）話を読む。

□15 □（ゆう）名な（　）（まつり）。

□16 石□（たん）を□（し）用する。

□17 □（し）組みを□□（ちょうせい）する。

□18 今年の夏は（　）（あつい）。

□19 □（いのち）を（　）（たすける）。

□20 太□（よう）の光が（　）（そそぐ）。

□21 草原に□（ひつじ）を（　）（あつめる）。

□22 校□（てい）で（　）（ころぶ）。

□23 石□（ゆ）ストーブを（　）（けす）。

□24 お□（れい）を（　）（もうす）。

□25 □（はしら）時計

●三年でならったかんじをぜんぶ書けるかたしかめましょう。

かんじ 国語

三年でならったぜんかんじ②

なまえ　組　番

□にかんじを書きましょう。（　）には、かんじとおくりがなで書きましょう。

おぼえたら☑→

□1 二□（ばい）の□（めん）せき。

□2 北海道（ほっかいどう）で□□（りゅうひょう）を見る。
★海や川の上にうかぶこおりのこと。

□3 □□（たんしょ）をあらためる。

□4 □□（こうふく）にくらす。

□5 □□（のうぎょう）を学ぶ。

□6 おしばいの□□（はいやく）。
★やくのわりふりのこと。

□7 □（べん）強を（　）（おえる）。

□8 □□（へんじ）がおそくなる。

□9 □□（もんだい）をとく。

□10 □（し）の形□（しき）。

□11 □（ち）の気が引く。

□12 高い山に（　）（のぼる）。

□13 ねらいを（　）（さだめる）。

□14 □（ほか）の人に聞く。

□15 ボールを（　）（うつ）。

□16 （　）（にがい）思いをする。

□17 テストを（　）（うける）。

□18 新しい□（はっ）見をする。

□19 よろこびを□□（じっかん）する。

□20 □（つぎ）にお□（ゆ）をわかす。

□21 □（みなと）の公園で（　）（あそぶ）。

□22 体□（じゅう）がふえる。

□23 □（ひ）めいをあげる。

□24 一□（ちょう）目

□25 十□（びょう）後